

Mizuho Daily Market Report

2024/3/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.49	150.12	+0.14	▲0.39
EUR	1.0814	1.0837	+0.0032	+0.0016
AUD	0.6504	0.6527	+0.0030	▲0.0035
SGD	1.3460	1.3439	▲0.0017	+0.0008
CNY	7.1982	7.1968	+0.0082	+0.0004
MYR	4.7404	4.7460	+0.0032	▲0.0313
THB	35.94	35.95	+0.08	▲0.17
IDR	15705	15700	▲15	+105
PHP	56.02	56.03	▲0.18	+0.11
INR	82.88	82.91	▲0.01	▲0.05
VND	24646	24637	▲11	+15

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.180%	▲7.0 bp	▲6.8 bp
日本(10年)	0.717%	+0.8 bp	▲0.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.414%	+0.3 bp	+5.1 bp
オーストラリア(5年)	3.759%	+0.9 bp	▲7.2 bp
シンガポール(5年)	3.050%	+1.5 bp	▲2.6 bp
中国(5年)	2.255%	+3.3 bp	▲0.6 bp
マレーシア(5年)	3.586%	▲0.5 bp	▲1.3 bp
タイ(5年)	2.260%	+0.1 bp	+1.4 bp
インドネシア(5年)	6.500%	+0.9 bp	+0.4 bp
フィリピン(5年)	6.081%	▲0.5 bp	▲1.1 bp
インド(5年)	7.082%	+0.8 bp	▲0.5 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,087.38	+0.2%	▲0.1%
N225(日本)	39,910.82	+1.9%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,894.86	+0.4%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,197.12	+0.8%	▲0.1%
FTSE(シンガポール)	3,135.76	▲0.2%	▲1.5%
SSEC(中国)	3,027.02	+0.4%	+0.7%
SENSEX(インド)	73,745.35	+1.7%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	7,311.91	▲0.1%	+0.2%
KLSE(マレーシア)	1,538.02	▲0.9%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,919.59	▲0.4%	+0.1%
SETI(タイ)	1,367.42	▲0.2%	▲2.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,258.28	+0.4%	+3.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	277.11	+0.7%	+2.3%
金	2,082.92	+1.9%	+2.3%
原油(WTI)	79.97	+2.2%	+4.5%
銅	8,416.00	+0.2%	▲0.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.60	-	151.00
EUR/USD	1.0740	-	1.0880
AUD/USD	0.6490	-	0.6590
USD/SGD	1.3400	-	1.3480
USD/CNY	7.1850	-	7.2280
USD/INR	4.7160	-	4.8050
USD/THB	35.40	-	36.78
USD/IDR	15530	-	15800
USD/PHP	55.40	-	57.80
USD/INR	82.30	-	83.20
USD/VND	24,300	-	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円台前半でオープン。朝方の植田日銀総裁の「物価目標達成までには至っていない」との発言に多通貨での円売りが強まる中、日経平均株価の大幅上昇もサポート材料となりドル円は150円台半ばに底堅く推移した。結局150円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は狭いレンジ取引。リングgitは週間では0.8%高と、2カ月ぶりの大幅上昇となり、先週記録した26年ぶり安値から反発した。

海外市場のドル円は150円台半ばでNYオープン。NY朝方は低下していた米金利が再度上昇するのを横目に、150円台後半まで戻す。しかし、続いて発表された米2月ISM製造業景況指数ヘッドラインが予想を下回った結果や、米2月ミシガン大学消費者マインド指数も下方修正された事が嫌気され、米景気減速の懸念からドルが売られ、150円丁度付近まで下落。午後ドル安の流れが続き、150円台前半で動意乏しい推移が続き、そのままの水準でクローズ。

【金利】

米債市場は低下。この日発表の米2月ISM製造業景況指数が予想外に低下したことから朝方より債券は買い優勢に。米国株は小幅高で終了。前日のPCEコア等が無難に通過していたことに加えて本日は米金利低下もサポート材料となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開となるか。先週金曜日の米指標が市場予想を下回り、ドルはやや上げ幅を縮小したものの、FRB高官の利下げに慎重なスタンスや植田総裁の物価目標達成までには至っていないとの発言を踏まえると、基本的にはドルは底堅い展開が続くと思われる。

【本日の予定】

(日本) 2月 マネーベース
(日本) 4Q 設備投資 / 企業利益
(日本) 輪番 1-3y、10-25y、25y超
(アジア) 1月 豪 民間部門住宅 / 住宅建設許可件数
(アジア) 1月 韓国 景気先行指数変化 / 鉱工業生産
(アジア) 2月 豪 メルボルンインスティテュート インフ
(アジア) 2月 韓国 PM製造業
(アジア) 4Q NZ 交易条件指数
(アジア) 4Q 豪 在庫 / 企業営業利益
(欧州) 1月 仏 財政収支
(欧州) 2月 西 失業者数変化
(欧州) 3月 ユーロ圏 センテックス投資家信頼感
(欧州) 独 国債入札 (6M)
(米国) 20年米大統領選介入事件巡るトランプ氏の初公判 (ワシントン)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。